

としょかんだより

庄内町立図書館

2022年 8月発行

No.26

開館時間

平日 9時～19時

土日 9時～17時

休館日 (本館)

月曜・祝日 (平日のみ)

年末年始・蔵書点検期間



注目の新刊



『あの子とQ』

万城目学/著

普段は吸血鬼であることを意識せず過ごす高校生・嵐野弓子の前に突然現れたトゲトゲのばけもの。「Q」と名乗るそいつは、人の血を吸わないか監視しにきたという。でも、考えてみ？人間社会に溶け込む現代の吸血鬼が、血を吸うなんて絶対ない！（新潮社）



『レッドゾーン』

夏川 草介/著

日進義信は内科医として長野県信濃山病院に勤めていた。院長は横浜港に停泊中のクルーズ船内の新型コロナ患者の受け入れを決めるが…。現役医師が自らの経験をもとに綴った、勇気と希望の物語。『臨床の砦』続編。（小学館）



『此の世の果ての殺人』

荒木 あかね/著

★第68回江戸川乱歩賞受賞★
小惑星「テロス」が日本に衝突することが発表され、世界は大混乱に陥った。そんなパニックをよそに、小春は淡々とひとり自動車の教習を受け続けていたが…？
(講談社)



『流れる星をつかまえに』

吉川 トリコ/著

家族仲がしっくりいかず、生き方に迷う主婦。ゲイであることに葛藤する男子高生…。ままたまらない日常に悩み惑う人たちの踏み出す一歩が、あなたの背中をそっと押してくれる。明日もがんばる元気をくれる連作短編集。（ポプラ社）



家読セミナーを開催いたしました！

令和4年度庄内町子ども読書推進委員会・庄内町立図書館読書普及活動事業として、8月27日（土）に、響ホールにて「家読（うちどく）セミナー」を開催しました。



読書案内人の本間俊美先生を講師としてお招きし、「ほんってホントにたのしいの？」というテーマで、家読につながるような本の読み聞かせの実演やミニワークショップを行いました。

本の楽しさ、本との関わり方の新たな気づきや、家読への拡がりへのヒントが盛りだくさんのセミナーでした。



本間先生をはじめ、参加してくださった皆さま、本当にありがとうございました！

ありがとう 現図書館(43歳)...

おはなしらんどポップコーン おはなし会

9/25(日) 10時から

現図書館で行う最後のおはなし会！

【事前申し込み制】20名程度

場所 図書館ホール

申込み 電話または本館窓口にて

参加料 無料

人数に
達し次第
締め切り

- 感染拡大状況によっては、内容の変更、または中止となる場合がございます。
- 未就学児のマスク着用については、可能な範囲でご協力をお願いいたします。

マークの



=分館所蔵



=0歳からOK



=しかけ絵本



=受賞作



=予約がおすすめ



=エッセイ等